

JMPBA ヒートレース 電動クラス レギュレーション

規定

クラス	EP-Mono (EM)
船体	<p>船体形状:モノまたはステップ付きV型船体に限る。(下図参照) ステップ付きV型船体は、下記条件を満たす船体のみ適合。 1:分割された滑走面がキールライン上の船体進行方向に1列に並んでいる事。 2:キールラインから左右に離れた位置に滑走面が無い事。 3:トランサムより後方に独立した滑走面が無い事。(キャビテーションプレートは不可)</p> <p>駆動方式:半没または全没などの水中プロペラ駆動に限る。(空中プロペラは不可) サイズおよび材質:無制限</p> <p>●滑走面の位置による船底形状の適合</p> <p>① 1段ステップ船底でステップが船底と同じ幅 ② 多段ステップ船底でステップが船底と同じ幅 ③ 1段変形ステップ船底でステップが船底と同じ幅 ④ キールラインが連続した船底 ⑤ 滑走面が左右に分割された船底</p>
モーター	<p>型式:無制限。ただし、バッテリー電源のみを動力源とすること。 サイズ:水冷ジャケット、放熱フィンを除く外径41mm以下(水冷ジャケットの有無は不問) 個数:1個</p>
バッテリー	<p>種類:バランスコネクター付きLiPoまたはNiCd/NiMHで、メーカーパック状態の物に限る。メーカーラベルの無い物は使用不可。 電圧:LiPo:合計4セル以下(1セルあたり4.20V以下、ハイボルテージLiPoは使用不可) ※2セル:8.40V / 3セル:12.60V / 4セル:16.80V NiCd/NiMH:サブCサイズ6セルを2本(14.4V)または7セルを2本(16.8V)まで 容量:LiPo,NiMHともに5000mAh以下 重量:無制限 その他:上記以外のいかなる電源も搭載不可。</p>

船検

- 船体:目視にて船底形状と駆動方式を確認する。
- モーター:外径を計測する。
- バッテリー:種類と定格電圧をバッテリーのラベルで確認する。(メーカーラベルの無い物は使用不可)

~~LiPoは重量を計測する。~~

LiPoのみ出走前に電圧を計測する。計測後に出走準備をする。
電圧が規定をオーバーしている場合は規定の電圧まで放電してから出走する。

- 1:出走前にバッテリー電圧チェックを受け、OKなら出走準備する。
- 2:選手呼び出し後、大時計がスタートし出走開始。
- 3:出走後第1ブイから順に周回して待機水面へ向かう。
※待機中に水上で故意に船体を停止した場合は進路妨害としてペナルティとする。
- 4:スタート30秒前で出走停止。
- 5:大時計に合わせて計測ラインを通過してスタート。
※コース、周回数は他のクラスと同じ。
※レース中のペナルティは他のクラスと同じ。
※レース中に転覆やオートカットで走行不能になった船体は**他艇が全てゴールする前に復帰して3分以内にゴールすれば完走を認める。復帰前に他艇が全てゴールしたり3分過ぎたらリタイヤとする。**
- 6:ゴール後は他艇の邪魔にならない様で大回りでコースを1周して回収する。
※ゴール後、回収までの間のブイカットは他クラス同様に失格とする。

【選手コールからレース終了までのタイムテーブル】

1分前	出走選手コール(事前にバッテリー電圧チェックを受ける) 大時計スタート
30秒前	出走停止コール(コールまでに出走できない場合は失格とする。)
0秒前	スタート
3分後	タイムオーバー(ここまでにゴールできなければリタイヤとする)

この30秒間で出走し、コース上の待機エリアを周回走航しながら待機。(下図参照)

【コース見取図】

